

評論「高山光展」南青山グリーン・ギャラリー, 1992.1.9~22

タゴールによると人間にはそれぞれに生き物が潜んでいるそうだが、
高山さんには何が棲んでいるのだろう。

高山さんには土や水や火といった生き物が隠れていて、
創作の時になるとそれらの魂が現われ出、

高山さんの体を自然に動かしているのではないかと、私は密かに思っている。

そのせいだろうか、高山さんの作品には一閃の光芒がある。

同じような煌きが彼の内側にあることも、私には見えている。